

臨床実習について

長野松代総合病院 リハビリテーション部

I. 厚生連医療とは

1. 農協医療運動の理念と発展

明治の終わりごろ我国の農民は多病に苦しんでいた。極度の貧困のためほとんど医療の恩恵に浴することはできなかった。こうした状況の中で、農民の間から「農民自身の手で、農村の劣悪な医療を改善して、多病を克服し農村保健の向上を図ろう」という運動が、自然発生的に起こってきたのである。

2. 厚生連の目指すもの

- ・ 農民、地域住民の保健の向上を図る。
- ・ 地域医療の充実を図る。
- ・ 農民、地域住民の立場に立った民主的な医療制度の確立。
- ・ 農村医学の確立。

II. 実習の心得

1. 秘密厳守

- ・ 診療に関わる患者の秘密事項は、絶対に口外しない。
- ・ 実習記録、メモ等の処理は慎重にし、院外への持ち出しはしない。
- ・ 実習が終了した後においても、病院にて知り得た患者情報、公表されていない訓練プログラム、病院運営管理に関する事項等については、口外しない。

2. 患者への態度

- ・ 治療者と患者という立場を認識する。
- ・ 馴れ馴れしい対応はしない。
- ・ 疾病の経過、予後等について尋ねられた時は、即答は避けバイザーに相談するか、主治医に相談するよう指導する。
- ・ 患者からの心づけは受けとらない。

3. 誓約書

- ・ 実習開始にあたり、実習の心得、実習内規などに関して別紙の誓約書を記入する。養成校にて作成している場合は記入の必要はない。

III. 実習内規

1. 実習時間

- ・ 平日 8:30～17:00（休憩 1 時間含む、基本的にフィードバックは時間内）
- ・ 土曜日、日曜日、祝日 休診
- ・ 病院への出入りは正面玄関または夜間出入り口を使用する。

2. 服装

- ・ 白衣（学校指定のもの）、白い靴（サンダル不可）、を着用し病院指定のネームプレートをつける。

3. 食事

- ・ 昼食は各自で用意する。売店や食堂も自費にて利用可能。
- ・ 食事は割り振られた時間でリフレッシュルームを使用する。

4. 宿舎
 - ・各自または養成校で準備する。
5. 欠席
 - ・あらかじめ決まっている予定（就職試験等）で欠席する場合は、事前に届け出る。
 - ・急病などの場合は実習地に電話をし、リハビリテーション部につないでもらい、CEの指示に従う。
 - ・無断・理由不明な欠席は、直ちに実習を中止する。
6. コピー
 - ・公用のものについては、CEに依頼する。
 - ・私用のものについては、学生用コピー番号にて有料でコピーする。
実習終了時に精算する。
7. 図書室の利用
 - ・診療時間内の利用に限る。
 - ・利用する場合は、CEに報告する。
 - ・CEは図書館管理係（秘書課）に利用の依頼をする。
8. その他
 - ・病院のサービス規定に従う。
 - ・病院内での自分の所在は、ホワイトボードを用いてはっきりさせておくこと。
 - ・実習に関係のない部署、病院施設への立ち入りはしない。

IV. 実習課題

1. 症例の評価・治療・記録
 - ・4チーム制となっているため、基本的には各チームで期間中、均等に実習する。
（例 実習期間：8週間 各チーム2週間ずつの実習）
 - ・養成校側から指定がない限り、担当症例は持たない。経過を追う意味で他チームに移っても継続して見学や実技を行うケースはあり。
その内必要であれば1名ケースレポートを作成する。
 - ・症例の評価、治療、記録については常にCEの指示に従って行う。
 - ・報告書、家族への指導については、事前にCEに相談する。
 - ・症例の記録は、学生の能力に応じてCEが判断し、CE見守りのもと、電子カルテに記入する場合あり。
2. 各種疾患及び関連事項についての理解
 - ・患者や見学時に不明であった関連事項、内科的治療、外科的治療、診断について理解する。訪問リハ、デイケア、療養型病院等、退院後の連携について理解する。
 - ・他療法の見学を希望する場合は、CEと他療法担当スタッフに確認し、積極的に見学を行う。
3. 地域医療活動への参加
 - ・訪問リハビリ（能力に応じて可能であれば行う。感染レベルも確認。）
 - ・附属若穂病院（能力に応じて可能であれば行う。感染レベルも確認。）
 - ・若穂デイケア（能力に応じて可能であれば行う。感染レベルも確認。）
（予定が決まり次第、リハビリテーション技師長に報告する。勝手に行かないようにする。）

4. 各種レポート類の作成、提出
 - ・基本的には行わないが、養成校・学生等から希望があれば可能な範囲で対応する。
5. 症例発表（必要である養成校のみ）
 - ・基本的には行わないが、養成校・学生等から希望があれば可能な範囲で対応する。
6. その他
 - ・緊急時、急変時の対応は、リスク管理マニュアル参照（別紙）
 - ・リハ室内の整理・整頓や後片付けを積極的に行う。
 - ・他部署の職員などに対しても、挨拶・会釈などをきちんと行う。
 - ・手術見学は、実習開始2週以降に希望があれば実施する。

<週間スケジュール（参加可能だが状況に応じてとなる）>

- ・カンファレンス 月曜：整形外科
火曜：総合診療科
水曜：呼吸器・神経内科カンファ
毎朝：脳神経外科
- ・回診 月曜：整形外科 火曜：脳神経外科
- ・体力測定（ドックの対象者） 木曜：13:00頃～
- ・清掃 毎日：12:00～、16:50～

	月	火	水	木	金	土
8:30	ミーティング	ミーティング	ミーティング	ミーティング	ミーティング	ミーティング
9:00		脳外回診				
10:00						
11:00						
12:00	清掃・昼休	清掃・昼休	清掃・昼休	清掃・昼休	清掃・昼休	
13:00			内科カンファ	体力測定		学生は 休み
14:00						
15:00	整形回診	内科カンファ				
16:00						
16:50	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃	
17:00		時間外指導は最大18時まで				
18:00						

2016/01/24 更新
 2018/03/18 更新
 2019/10/04 更新
 2021/06/24 改定